

2024年度
10~12月

CARBON NEUTRAL

カーボンニュートラル テクノロジー フェア

TECHNOLOGY FAIR 2024秋

(サービスサイト掲載用)

製造の未来を再定義する：持続可能性とテクノロジーの融合

開催日時：2024年11月19日(火)~20(水)予定

申込締切：2024年月9月13日(金)

MONOist

EETimes
Japan

EDN
Japan

スマート[💡]ジャパン
Smart Japan

開催概要

名称	カーボンニュートラルテクノロジーフェア 2024秋	事前申込者数	想定500名
主催	   	来場数	想定300名
開催日時	2024年11月19日(火)～20(水)	想定視聴者属性	カーボンニュートラル対応を前提に 各種の解決策を図る製造業関係者
申込締切	2024年9月13日(金)	告知・集客	   
イベント形式	集合型オンラインセミナー	運営	アイティメディア株式会社

※本内容は予告なく変更または実施を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。ご不明点等は営業担当までお問い合わせください。

製造業の「技術革新」と「持続可能な未来」の共存

世界的な脱炭素化が加速するなか、日本政府も「2050年のカーボンニュートラル達成」を宣言しました。こうしたカーボンニュートラルの波は、製造業の今後の事業戦略にも大きな影響をもたらしています。製造業のカーボンニュートラルに関する施策は、取引先を含めたサプライチェーンにおける対策や工場・生産領域の脱炭素化、そして開発する製品そのもののサステナブル化など、多岐にわたります。本企画ではこうした製造業の業務領域別に分類、カーボンニュートラルに関するさまざまな課題解決に役立つ情報をお届けします。カーボンニュートラルに関する各種ソリューションの訴求や、業界内に向けた自社の取り組みのアピール・ブランディングなどにご活用いただけますと幸いです。

本企画のねらい

- ✓ **カーボンニュートラルへのビジョン・考え方**や**今後の取り組み**などの情報発信
- ✓ **領域別のテーマ**設置による各日ごとの課題解決の提示
- ✓ 出展社による**製品・ソリューションの解説**や**先進事例**の紹介

カーボンニュートラル

製造プロセス

サプライチェーン

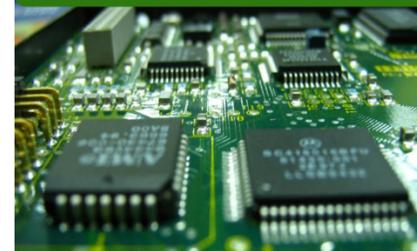


工場



製品開発

パワーデバイス



サステナブル設計



テーマ - 全体から、それぞれのフェーズ、商品にもクローズアップ 多角な視点で考えます

製造プロセス

サプライチェーン



排出量の8割以上
Scope3 の削減

サプライチェーンの
効率化

物流領域 CO2削減

工場



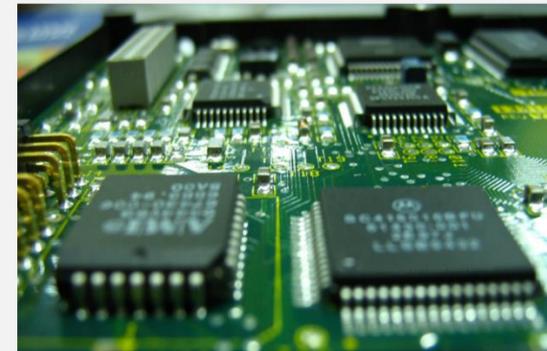
生産システムの効率化

CO2排出量見える化

発電、蓄電システム

製品開発

パワーデバイス



高効率な
電力変換を実現

IGBTパワーモジュール

計測器

サステナブル設計



エネルギー効率の高い
製品設計開発

3D CAD/CAE

新材料、新素材

※各テーマのキーワードについては一部抜粋となります

概要

サプライチェーンにおけるカーボンニュートラル達成の鍵

製造業のカーボンニュートラル達成において、大きな課題となっているサプライチェーン領域にフォーカスしたテーマです。

- 「Scope 3」の削減に寄与するソリューション
- サプライチェーンの効率化に貢献する各種のITツールやマネジメントシステム
- 物流領域のCO2削減などに関連するソリューション

などのPRに最適なテーマです。



キーワード

- 排出量可視化
- サプライチェーンマネジメント (SCM)
- 物流最適化
- RE100対応
- 排出量削減

- カーボンフットプリント
- エネルギーマネジメント
- コンサルティング
- データ管理/分析

など

概要

工場カーボンニュートラルの実現に向けたソリューション

製造業の心臓部ともいえる、工場領域のカーボンニュートラルに関する話題にフォーカスしたテーマです。

- 直接的なCO2削減にもつなげる生産システムの効率化に寄与するソリューション
- 製造現場におけるCO2排出量の見える化
- 再生可能エネルギー関連の発電システムや蓄電システムを利用した自家消費

など、工場運営のカーボンニュートラルに貢献する各種ソリューション、商材のPRに最適です。



キーワード

- 太陽光発電／自家消費
- 蓄電池
- グリーン電力
- RE100対応
- エネルギーマネジメント

- カーボンフットプリント
- アセットマネジメント
- 工場向けセンシング
- 空調機器、LED照明
- コンサルティング

- PPAモデル／自己託送
- 製造現場の見える化
- 脱炭素向け情報基盤
- 遠隔監視
- データ管理/分析

など

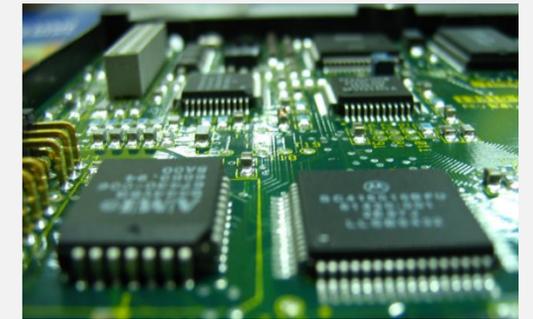
概要

次世代パワー半導体：SiC／GaNの未来

カーボンニュートラル実現のキーデバイスであるパワー半導体および、その周辺デバイスの最新技術／製品を紹介するテーマです。

- 高効率な電力変換を実現する次世代パワー半導体として普及が進みつつあるSiC（炭化ケイ素）やGaN（ガリウムナイトライド）といったワイドバンドギャップ材料を用いたパワー半導体
- 最新のSiC／GaNパワーデバイスやパワーモジュールの開発動向
- SiC／GaNパワーデバイスやパワーモジュールを実際に機器に搭載する際のノウハウや計測器などのツール

などの紹介を通じて、SiC／GaNパワーデバイスの普及促進、そして、カーボンニュートラル実現への貢献を目指します。



キーワード

- パワーMOSFET
- IGBTパワーモジュール（IPM／PIM）
- ゲートドライバ
- ワイドバンドギャップ半導体（SiC／GaN／酸化ガリウム）
- 計測器（IV測定など）

など

概要

サステナブル製品設計の最前線

製造業が生み出す製品そのもののCO2排出量の削減にフォーカスしたテーマです。

- よりエネルギー効率の高い製品設計開発を支援するCADやCAEといった各種ツール、プラットフォーム
- サステナブルな製品づくりにおいて注目されている新素材・材料

など、サステナブルな製品設計に貢献する各種ソリューション・商材のPRに最適です。



キーワード

- 3D CAD／CAE／形状最適化
- 3Dプリンタ
- 材料・素材／材料探査・材料DB
- 造形サービスビューロー

- オンデマンド製造
- xR (VR／MR／AR)
- 設計環境 (ハードウェア)

など

タイムテーブル

時間	枠時間	DAY1 製造プロセス（サプライチェーン、工場）	DAY2 製品開発（パワーデバイス、サステナブル設計）
13:00-13:40	40分	サプライチェーン 基調講演	パワーデバイス 基調講演
13:50-14:20	30分	スポンサーセッション1-1	スポンサーセッション2-1
14:30-15:00	30分	スポンサーセッション1-2	スポンサーセッション2-2
15:10-15:40	30分	スポンサーセッション1-3	スポンサーセッション2-3
15:50-16:30	40分	工場 基調講演	サステナブル設計 基調講演
16:40-17:10	30分	スポンサーセッション1-4	スポンサーセッション2-4
17:20-17:50	30分	スポンサーセッション1-5	スポンサーセッション2-5
18:00-18:30	30分	スポンサーセッション1-6	スポンサーセッション2-6

※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします。

ご協賛メニュー

	おすすめ セッションプラン	リストプラン
スポンサーセッション Live配信 + アーカイブ	●	-
全申込者リスト	500名想定	500名想定
セッションアンケート	●	-
視聴者データ・レポートサイト	●	-
事前アンケート結果	●	●
スポンサーロゴ掲載	●	●
資料配布	●	-
開催報告書	●	●
料金（すべて税別・グロス価格）	¥2,400,000-	¥1,800,000-

※お申込者数は想定値となります。

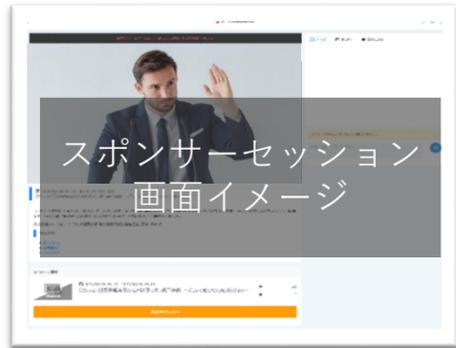
※ご協賛状況により、実施は見合わせする場合がございます。事前のご了承、およびお申込み締切にご協力頂けますようお願いいたします。

※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします。

ご協賛メニュー詳細

| スポンサーセッション

- 製品やサービスをPRできるスポンサーセッション枠をご利用可能



| 全申込者リスト

- イベントに申込みをされた全申込者の名刺情報のリストをご提供
- ご提供情報：
名前・会社名・部署・役職・住所・電話番号・メールアドレス・業種・職種・役職クラス・従業員規模・関与・年商規模など
- イベント終了後3~5営業日以内にExcelデータ形式にて納品

| 視聴者データレポートサイト

- セッションのレポートサイトをご提供
- ご提供情報：
会社名・部署名・役職・電話番号・メールアドレスなどの名刺情報
※DL可能

| セッションアンケート

- 貴社のセッション枠の時間内に独自のアンケートを実施
- 単一回答・複数回答・自由回答の3種類を組み合わせる自由設定可能
- アンケートボタンを押すと、ポップアップで表示

| 事前アンケート結果

- 事前登録時に製品選定における立場など（BANT情報）等も合わせてご提供

※アイティメディア側で設定のため個別設定不可

| スポンサーロゴ掲載

- イベントの集客サイトに貴社のロゴを掲載、貴社サイトへのリンクを設定可能

| 資料配布

- 貴社セッション内で視聴者に向けて資料の配布が可能
- 配布点数：ご講演資料+3点まで
- PDFデータを送付いただきダウンロードリンクとするほか、貴社の指定外部リンクを設定することも可能

| 開催報告書

- アイティメディアで一般来場者へアンケートを実施 集計結果を開催報告書として会期終了後にご提供
- 個人情報は含まない集計データでの提供

※画像はイメージです。

オプションメニュー1

貴社セッションmp4動画納品

- セッションありのプランにお申込み頂き、実際に配信した貴社のLIVEセッションの録画データを納品。
- mp4形式
- 配信時のままの状態となるため編集不可。

料金 **¥50,000**

セッション収録サポート

- 30分のセッション動画の収録をサポート。
- 専用のプロ機材と収録会場を提供
- オンラインでの収録も対応。
- 開催日の1.5カ月前までのお申込み必須。
- 講演者が2名以上の場合など、収録内容に応じて追加費用が発生する場合がございます

料金 **¥180,000~**

リード情報×主催アンケート回答情報付与

- 納品されるリード情報に、主催アンケートの回答情報を付与して納品
- リード情報納期は、セミナー閉幕日の3-5営業日後に納品
- アンケート回答情報 納期は、セミナー閉幕日の2-3週間後を目途に追って納品

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-30/2czfbw2>

料金 **¥200,000~**

納品リストへのABMデータ追加

- アイティメディアのコンテンツ閲覧状況を分析し、各企業の導入検討状況を推測できるABMデータを納品リストに追加するサービス。
- ABMデータによって企業の意図を可視化し、効率的な案件発掘が可能。
- データ集計作業のため、通常より1営業日遅れての納品。

詳細：go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-10-19/2bvm1jn

料金 **¥200,000**

リード カスタム納品

- イベントで入手したリードをMAツールへ直接納品や、貴社フォーマットにあわせて加工して納品
- 弊社パートナーのデータ連携ツールを介してリード情報を納品

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-30/2czfbvy>

リード件数によって金額は変動
料金 500件~ **¥100,000~**

ブランディング施策

- イベント告知サイトに貴社情報を追加で掲載し、ブランディング施策として活用可能。
- 通常より大きく会社ロゴの表示
- ショート動画の埋め込み
- フローティングバナー情報掲載

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-30/2czfbvy>

料金 **¥500,000**

アフターフォローセミナー

- 貴社の訴求と読者の関心に合わせた企画を編集部が設計し、アイティメディアが集客・配信までサポート。
- パネルディスカッションや30分のセッション動画の収録も可能。
- プロ機材と収録会場を提供。

詳細：<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-01-30/281s4xh>

¥2,450,000
料金 **¥2,300,000**

テレマーケティング

- イベント終了後、獲得したリードに対して所定の件数分コールを実施。
- 効果的に実施することで高い反響率と顧客獲得効果が望める。
- 最低実施件数 50件~
- 期間 3~4週間 (250件の場合)
- 1000件以上は不可

料金 **¥75,000~**

※オプションのみでのお申込みはできません (すべて税別・グロス価格)

オプションメニュー2

| セッション動画活用リード獲得

- 講演動画や資料をTechFactoryに転載するサービス。
セミナー後も継続的な【属性 & 件数を保証したリード獲得】が可能。

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-30/2czfbvr>

¥1,100,000
料金 **¥900,000**

| タイアップ プッシュ ターゲティング & ABM

- 貴社のセッションを基にタイアップ記事を制作し、閲覧者属性を指定してHTMLメールで配信。
- 狙いたいターゲット属性をターゲティングして貴社セッション内容をお届け
- 条件：セッションありプランにご協賛

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-06-04/2czqsvy>

料金 **¥1,300,000~**

| セッションパンフレット作成 (製造・建設関連)

- 貴社のセッションをパンフレットとして制作し、印刷用データ (PDF/x) を納品
- 取材内容はタイアップ記事広告としてメディアにも掲載
- 読者への認知獲得も狙える
- 条件：セッションありプランにご協賛

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-06-04/2czqsvy>

料金 **¥1,200,000**

| 産業テクノロジーメディア横断 PV保証タイアップ

- 貴社のセッションを基にタイアップ記事を制作
- モノづくり・建築などの産業テクノロジー関心層が多く集まるメディア横断でタイアップ記事への誘導
- 記事掲載メディア：イベント主催メディア
- 条件：セッションありプランにご協賛

詳細：<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-06-04/2czqsvk>

3,000PV保証 ¥1,500,000
料金 **¥1,300,000**

※オプションのみでのお申込みはできません (すべて税別・グロス価格)

お申込みからの流れ

申込締切

2024年9月13日(金)

ご出展意思を担当営業にお伝えください。
後日弊社より発注書が送付されますので
DocuSignにご署名のうえご返送ください。

告知準備

セッションの講演者情報、講演タイトル、貴社ロゴデータ等と合わせてご提出いただく、
セッション登録用紙を事務局へご提出ください。

告知開始

2024年10月中旬予定

事務局にてイベント告知サイトをオープンいたします。
同時に視聴希望者の事前登録も開始いたします。
登録・視聴促進の為、**インセンティブ**を使用する場合がございます。

開催準備

2024年10月中旬頃

配布資料・視聴者向けセッションアンケート
設問・動画納品など**講演に関する情報**を事務局
にご提出ください。

※開催2週間前程度
開催2営業日前までにレポートサイト情報も
お送りいたします。

開催

2024年11月19日(火)～20(水) 予定

ライブ講演いただく場合は、事務局よりご案内する時間までにアイティメディアのスタジオ受付にお越しください。

レポート

会期終了3～5営業日以内に**事前申込者リスト**
をご提出いたします。終了後1～2週間程度、
セッションのアーカイブ配信を行います。
※予定

開催報告書は集計後、別途営業担当よりご提出いたします。

上記スケジュールは目安であり、状況によって変更になる場合がございます

過去開催実績



タイトル	カーボンニュートラルテクノロジーフェア 2023冬 製造業の技術と持続可能な未来を考える
日時	2023年11月27日（月）～ 11月28日（火） ※12月10日までアーカイブ配信
対象	カーボンニュートラル対応を前提に各種の解決策を 図る製造業関係者
主催	   
全申込者数	704人
視聴者数	436人
協賛 (※50音順)	エプソン販売株式会社 オリックス株式会社 オンセミ 関西電力株式会社 ストックマーク株式会社 東芝デバイス&ストレージ株式会社 パーソルホールディングス株式会社 富士通株式会社
申込みページ URL	https://enq.itmedia.co.jp/on24u/form/CNTF2023W

過去開催実績 ■ 申込企業一覧（製造業） - 1/3

- ADEKA
- AGC
- AGC総研
- Anjet Research Lab
- CKD
- EIZO
- EMデバイス
- Evoqua Water Technologies
- FUJI
- fujikura
- GlobalWafers Japan
- GRAINnS
- HANBELL VACUUM TECHNOLOGY CO
- IHI
- ITRI
- JSR
- JSWアクティナシステム
- JX金属戦略技研
- KOA
- KOKUSAI ELECTRIC CORPORATION
- MHI
- Mizkan Partners
- MoleX
- Nitto Denko Singapore Pte
- Panasonic Asis Pacific
- PFU
- ROKI
- Roland Manufacturing Malaysia Sdn. Bhd.
- SCREEN SPE サービス
- SMC
- SUBARU
- TANAKAホールディングス
- TANAX
- TDK
- TDKラムダ
- TOA
- TOPPAN
- TOPPANエッジ
- TOPPANホールディングス
- TOTO
- UBE

- VENA ENERGY Japan
- Will Semiconductor
- YKKイタリヤ社
- アイコクアルファ
- アイシン
- アイシン高丘
- アイゼロ
- アキレス
- アサヒ飲料
- アズビル
- イーグル工業
- イートン・エレクトリック・ジャパン
- イオンテクノセンター
- いすゞ自動車株式
- イトーキ
- イノアックコーポレーション
- イビデン
- イビデンケミカル
- ウシオ電機
- エスペック
- エプソンダイレクト
- エムエス
- エムケイシステム
- エルピーエステック
- オイレス工業
- オートネットワーク技術研究所
- オムロン
- オムロンソーシャルソリューションズ
- オンセミ
- カシオ計算機
- キッツエスシーティー
- キッツマイクロフィルター
- キヤノン
- クボタ
- クラシエ
- クレハ
- グローバルウェーハズ・ジャパン
- グローリー
- ケイコン
- コジマ
- コニカミノルタ

※申込時に申込者が選択した「業種」を参考に分類しています

- コンヒラ
- サトウ食品
- サンケン電気
- シーエルシー
- シーディア
- ジーテクト
- ジュイテクト
- シエル・テール・ジャパン
- シャープ福山レーザー
- ジヤトコ
- シルトロニック・ジャパン
- シンフォニア テクノロジー
- スリーエムジャパンイノベーション
- セレスティカ・ジャパン
- セレンディップ・ホールディングス
- ソディック
- ソニー
- ダイニチ工業
- ダイハツ工業
- タピルス
- タワーパートナーズセミコンダクター
- ツクモ工学
- ツバキ・ナカシマ
- デクセリアルズ
- テラダイン
- テルモ
- デンソー
- デンソーウェーブ
- デンソーテン
- テンパール工業
- トプコン
- トヨセット
- トヨタカスタマイジング&ディベロップメント
- トヨタテクニカルディベロップメント
- トヨタ自動車
- トヨックス
- トライバツハ・インダストリ・ジャパン
- トランストロン
- トリコ
- ナノフュエル
- ナビオ
- ナミックス

過去開催実績 ■ 申込企業一覧（製造業） - 2/3

- ナルックス
- ニコン
- ニシム電子工業
- ニチアス
- ニデック
- ノリタケカンパニーリミテド
- バイオアライフサイエンスジャパン
- パナソニック
- パナソニック インダストリー
- パナソニック オペレーショナルエクセレンス
- パナソニックHD
- パナソニックエナジー
- パナソニックコネク
- パワーインテグレーションズ
- ピボット
- ファーストウッド
- ファンクショナル・フルイッド
- フェニテックセミコンダクター
- フォームファクター
- フジキン
- プライムプラネットエナジー&ソリューションズ
- ブラザー工業
- プロテリアル
- マイクロソフト
- マクセル
- ミツミ電機
- ミネベアミツミ
- メルコセミコンダクターエンジニアリング
- ヤマハモーターエレクトロニクス
- ヤマハモーターパワープロダクツ
- ヤマハ発動機
- リコー
- リンナイ
- ルネサスエレクトロニクス
- レゾナック・ホールディングス
- ローム
- ローランド ディー.ジー
- 愛三工業
- 旭リサーチセンター
- 旭化成
- 安川電機

- 意識改革研究所
- 荏原製作所
- 横河電機
- 王子ホールディングス
- 沖電気工業
- 化学工業日報社
- 花王
- 華為技術日本
- 丸五ゴム工業
- 丸善石油化学
- 岩崎電気
- 京セラ
- 京写
- 共同カイトック
- 協豊製作所
- 近藤テクノサービス
- 栗田工業
- 古河電気工業
- 戸田工業
- 高田機工
- 三安ジャパンテクノロジー
- 三井化学
- 三浦工業
- 三協立山
- 三桜工業
- 三星ダイヤモンド工業
- 三菱ケミカル
- 三菱重工業
- 三菱電機
- 三龍社
- 山一電機
- 住化エンバイロメンタルサイエンス
- 住友ゴム工業
- 住友ベークライト
- 住友化学
- 住友精化
- 住友電気工業
- 住友電工デバイス・イノベーション
- 出光興産
- 小糸製作所
- 小松製作所

※申込時に申込者が選択した「業種」を参考に分類しています

- 松田産業
- 上野製菓
- 信越ポリマー
- 新光電気工業
- 新元工業
- 新日本電工
- 新菱
- 川崎車両
- 綜研化学
- 村田製作所
- 太平洋マテリアル
- 太平洋工業
- 大王製紙
- 大成プラス
- 大同メタル工業
- 大日本印刷
- 大日本科研
- 第一工業
- 竹本技術士事務所
- 中央精機
- 中部電力ミライズ
- 中立電機
- 帝人フロンティア
- 田辺三菱製薬工場
- 電巧社
- 島精機製作所
- 東レエンジニアリング先端半導体MIテクノロジー
- 東海カーボン
- 東海理化
- 東京エレクトロン
- 東京応化工業
- 東郷製作所
- 東芝
- 東芝 府中事業所
- 東芝ITコントロールシステム
- 東芝エネルギーシステムズ
- 東芝エレベータ
- 東芝デバイス&ストレージ
- 東芝デバイスソリューション
- 東芝トランスポートエンジニアリング
- 東芝ライテック
- 東芝電子部品(上海)有限公司

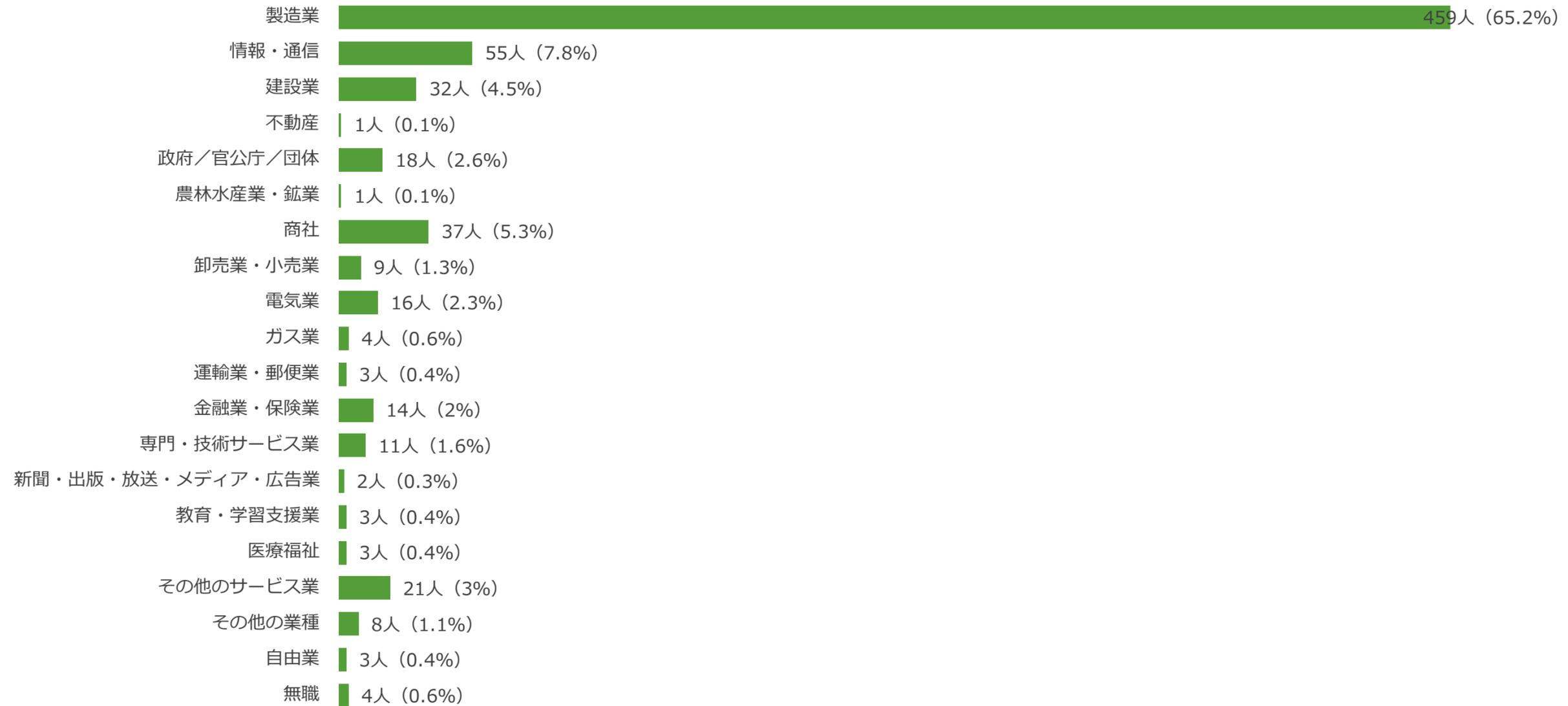
過去開催実績 ■ 申込企業一覧（製造業） - 3/3

- 東北計器工業
- 東洋インキSCホールディングス
- 東洋オートメーション
- 東洋化学工業
- 東洋新薬
- 東洋炭素
- 東亜合成
- 藤倉コンポジット
- 日星電気
- 日清紡マイクロデバイス
- 日鉄ケミカル
- 日本ケミコン
- 日本パーカライズング
- 日本マニファクチャリングホールディングス
- 日本旭立科技
- 日本光電富岡
- 日本酸素ホールディングス
- 日本触媒
- 日本新金属
- 日本電気
- 日本電波工業
- 日本特殊陶業
- 日本美的
- 日野自動車
- 日立Astemo
- 日立国際電気
- 日立産機システム
- 日立製作所
- 磐田化学工業
- 不二越機械工業
- 富士ウェーブ
- 富士フイルムホールディングス
- 富士通
- 富士電機
- 富士電機パワーセミコンダクタ
- 富士電機機器制御
- 豊田合成
- 豊田自動織機
- 牧野フライス製作所
- 堀場アドバンスドテクノ

- 本田技研工業
- 本田技術研究所
- 味の素食品
- 明電舎
- 明和製作所
- 矢崎総業
- 理研電線
- 鈴木商会

※申込時に申込者が選択した「業種」を参考に分類しています

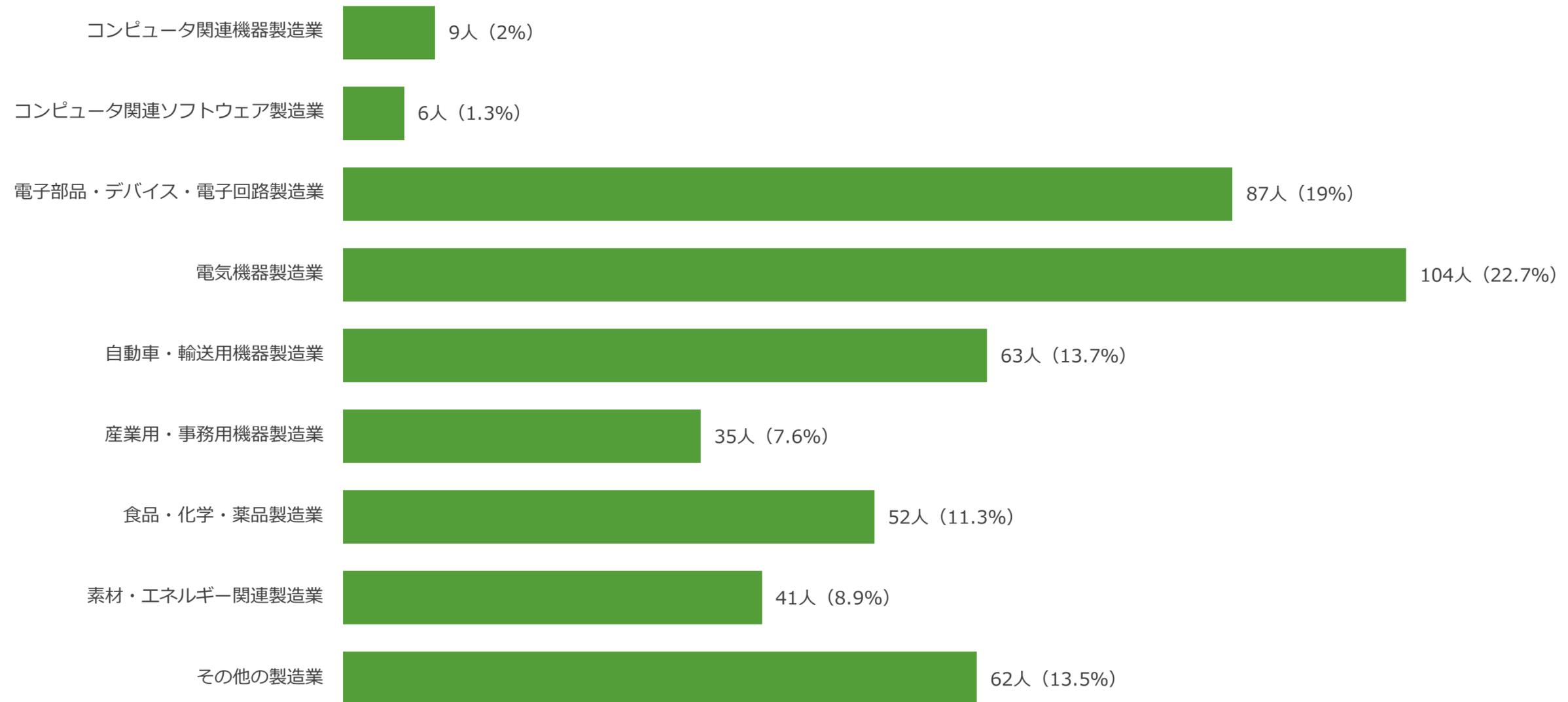
過去開催実績 ■来場者 業種



N=704

「製造業」の方が6割以上を占めており、ターゲット層を集めることができました。

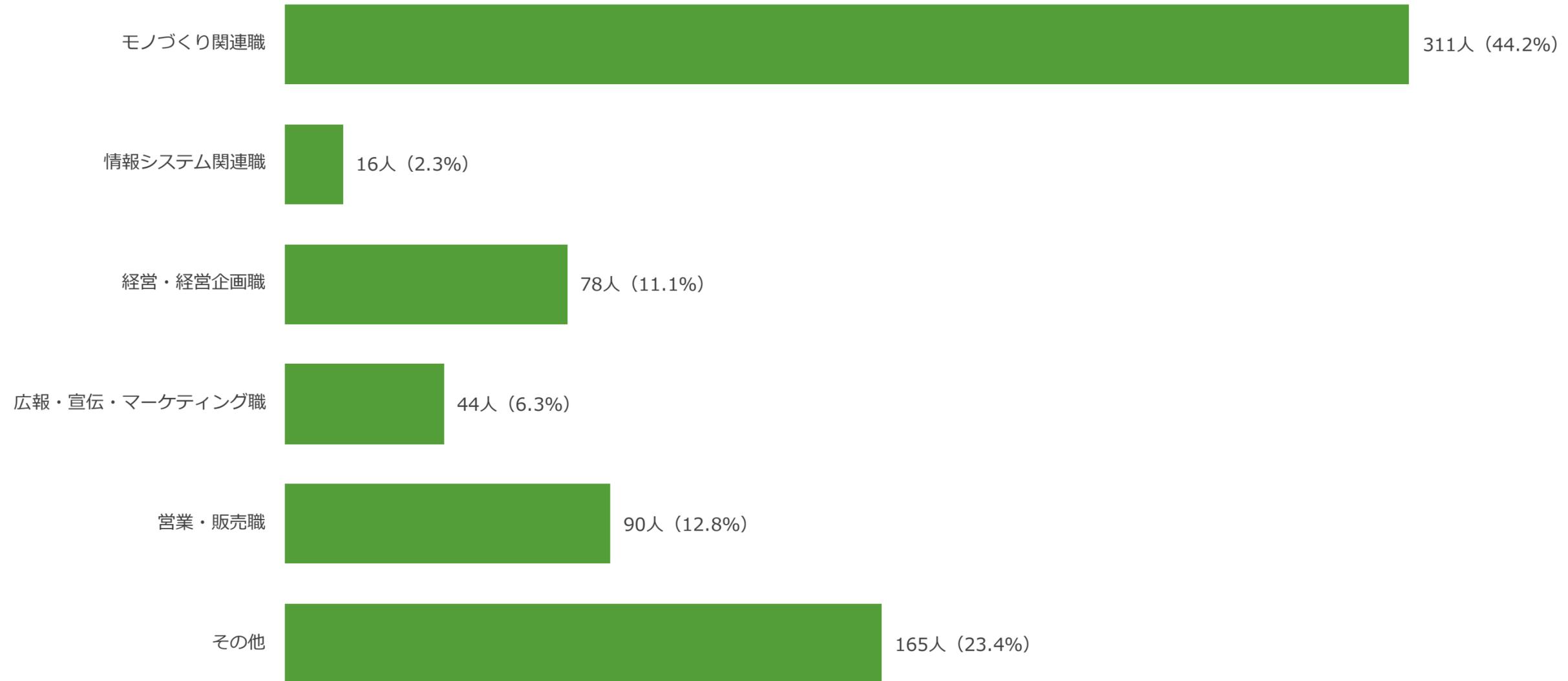
過去開催実績 ■ 来場者 業種(製造業) 詳細



N=459

製造業のなかでは「電気機器製造業」の方が最も多く104名（22.7%）、
次いで「電子部品・デバイス・電子回路製造業」の方から多くのお申し込みをいただきました。

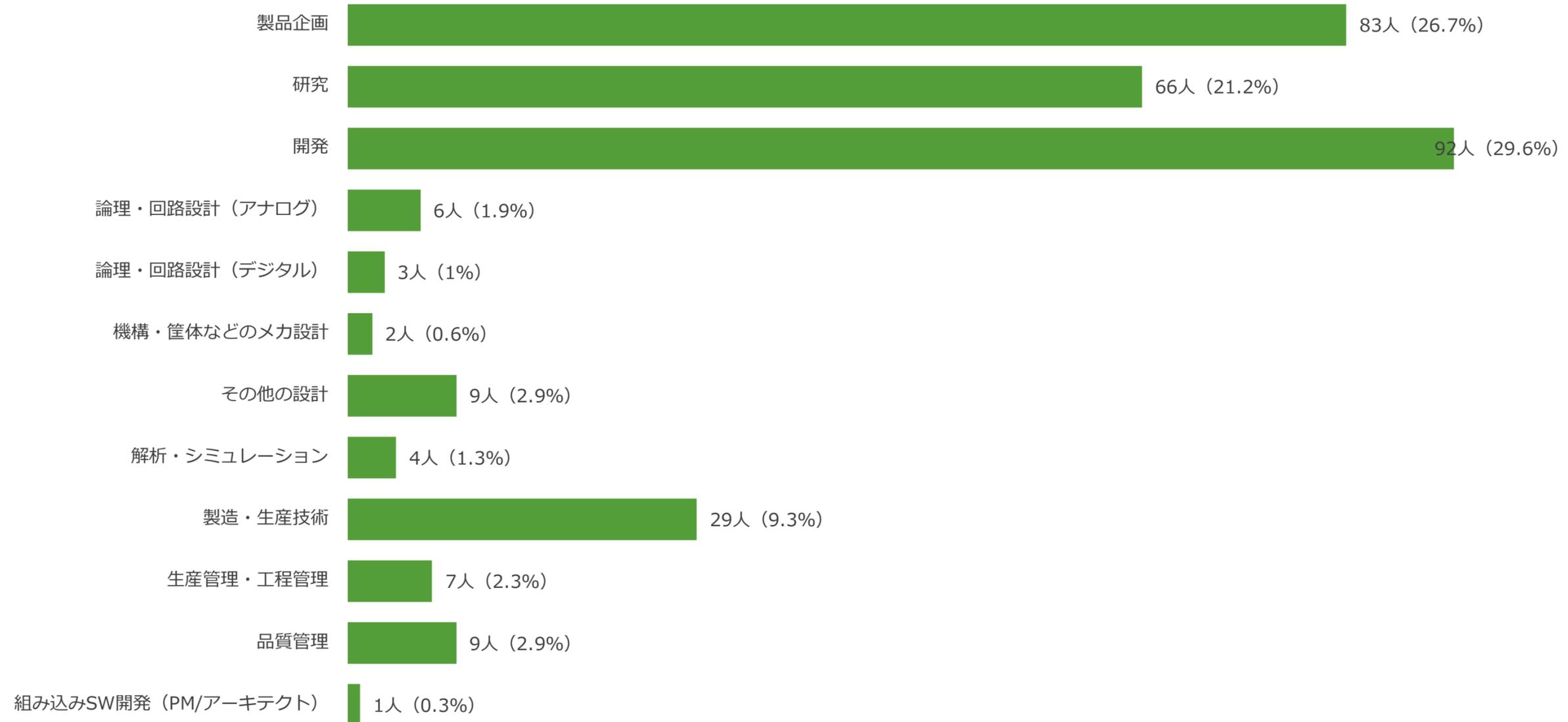
過去開催実績 ■ 来場者 職種



N=704

「モノづくり関連職」の方が最も多く311人（44.2%）となりました。

過去開催実績 ■来場者 職種（モノづくり関連職詳細）

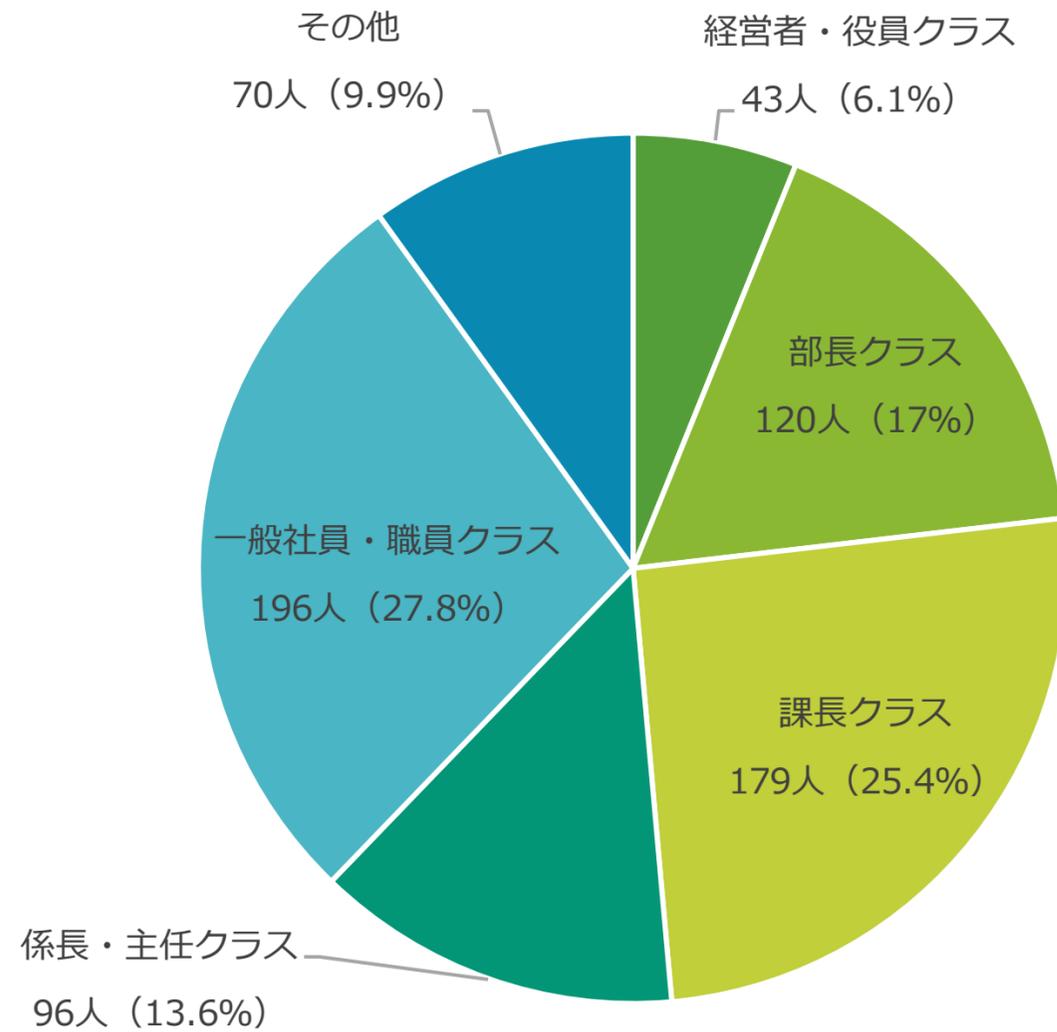


N=311

モノづくり関連職のなかでは「開発」の方が最も多く92人（29.6%）、次いで「製品企画」の方によくお申し込みをいただきました。

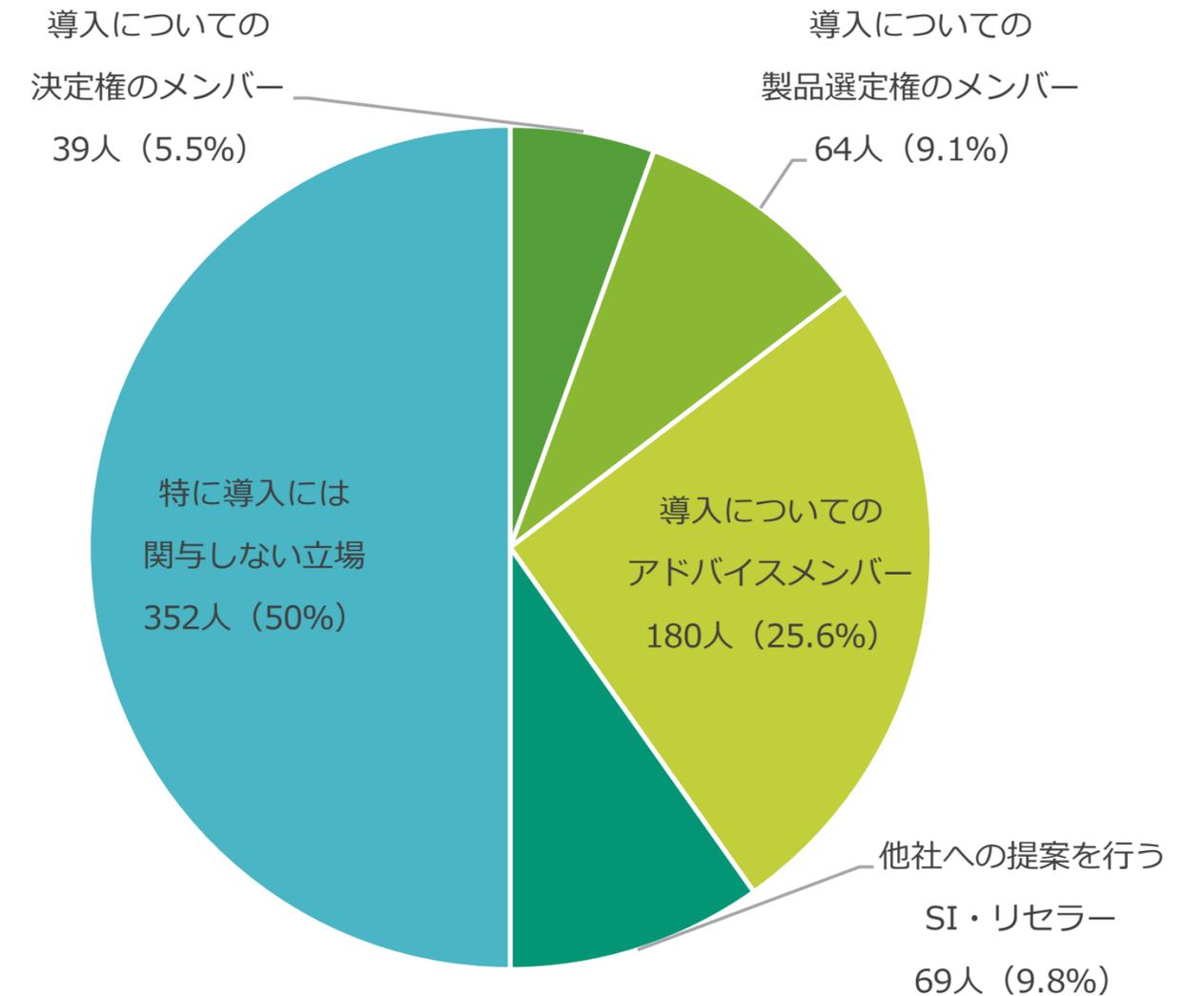
過去開催実績

■ 役職



部課長職以上の役職者は342人で、全体における割合は半数近くとなりました。

■ 製品／サービス導入への関与



N=704

283人（40.2%）の方が自社の製品導入に関与しており、他社への提案も含めると352人（50%）の方が何らかの形で製品導入に関与しています。

メディアガイド

アイティメディア運営の4大専門メディアを活用して告知集客

月間PV数
約**507**万

月間UB数
約**185**万

日本の“モノづくり”を支援する専門情報メディア



約 255万 PV

約 103万 UB

電力・エネルギー業界のNo.1 オンライン・メディア



約 23万 PV

約 10万 UB

電子機器設計の基本と応用が分かる実用技術メディア



約 48万 PV

約 17万 UB

世界のエレクトロニクス動向が分かる総合情報メディア



約 181万 PV

約 55万 UB

製造業	68%	73%	73%	52%
モノづくり関連職	58%	60%	60%	—
役職者	60%	55%	55%	57%

※各媒体のデータは2024年5月時のものとなります

ご留意事項

キャンセル料につきまして

以下の条件のいずれかに該当する場合、キャンセル料が発生しますので、ご了承ください。

発注書の取り交わし後のキャンセル
登録用紙の提出後のキャンセル
事務局案内開始後のキャンセル

その場合のキャンセル料は以下の通りです。

開催日41日前までのキャンセル : 50%
開催日40日以内のキャンセル : 100%

ただし、上記キャンセル料を超える実費（会場キャンセル料、講師アサインキャンセル料など）が発生する場合には、その追加費用も含めたキャンセル料を請求いたします。

消費税につきまして

消費税は別途申し受けます。

配信プラットフォームにつきまして

会場構成、運用システム等を含む配信プラットフォームは、都合により変更する場合がございます。

オンラインでのセミナー配信リスクにつきまして

ライブ配信は常にリスクが伴います。以下にリスクを明示するとともに、当社の対策を記載いたしますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。

リスク1：インターネット回線およびインターネットサービスプロバイダーにおける障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

リスク2：ライブストリーミングプラットフォームにおける障害

配信中にバッファをためておくことで、ユーザー環境によって映像の途切れや音声途切れる現象を軽減します。
障害対策として常にバックアップ配信ができるようにシステムを冗長化していますが、万が一配信プラットフォームが落ちた場合は視聴者にメールにて配信停止のお詫びを送付し、後日オンデマンド版を案内いたします。

リスク3：電源障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
バックアップPCから配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

リスク4：機材障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

リスク5：視聴側における障害

総視聴数に対する単独（10%以下）の視聴不良はそれぞれの環境に起因する可能性が高いので、問い合わせに対して個別対応いたします。
10件単位で同様の症状がみられる（現場でご報告いただいた）場合は、配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

メールでのお問い合わせ

mail : sales@ml.itmedia.co.jp

アイティメディア株式会社 営業本部

デジタルイベントの最新情報はこちら
<https://promotion.itmedia.co.jp/plan>